

令和6年7月10日

会員 各位

公益社団法人
上越市有線放送電話協会
前理事長 佐藤勝雄
(公印省略)

有線放送電話事業の終了について（ご案内）

拝啓 皆様におかれましては、日頃から有線放送電話事業にご理解とご利用を賜り、厚くお礼申し上げます。

5月23日に開催した第13回社員総会において、理事会として上越市有線放送電話協会の解散提案を上程し、地区の代議員の皆様からご審議いただきました結果、7月9日の臨時総会で当協会の解散が決定されました。併せて、有線放送電話事業については、9月30日をもって終了させていただくこととなりました。

有線放送は、昭和42(1967)年1月1日の事業開始から放送と通信により地域に貢献し、57年が経過しました。しかし、インターネットや携帯電話の普及など高度情報化社会となった今日、年々退会者の増加が止まらず、ここ数年赤字経営を続けてまいりました。加えて、事業終了後の電柱・架線設備等の撤去費用に多額の出費が予想されることから、有線放送電話事業を継続してゆくことが困難になりました。また、昨年会員の皆様にアンケートを実施した結果、「値上げしても事業継続は必要か」の問い合わせに対し、「継続が必要」という回答が会員全体の21.5%と少数であったことなど、諸々の理由から、社員総会で事業終了はやむを得ないと判断されたものです。

長い間のご愛顧に心より感謝いたしますとともに、経営継続できることにお詫び申し上げます。なお、解散・事業終了後も清算事務（後片付け）を目的として有線本部は存続します。清算結了までご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

有線電話・放送等すべてのサービスについて

令和6年9月30日をもって終了いたします。

会費は前払い既にいただいているので（一部会員様を除く）、9月30日まで引き続きご利用くださいますようお願い申し上げます。

設備の撤去について

電話機・スピーカー等の室内設備は、会員様ご自身での処分をお願いする予定です。電柱・電線・引込線等の屋外設備の撤去は令和7年4月頃から順次行う予定です。いずれも正式決定いたしましたら、文書等で事前にご案内させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

それに先立って、現在、委託業者が屋外設備の調査を行っております。調査の際、各ご家庭の敷地内にお邪魔することもあるかと思いますが、ご容赦ください。